

令和元年度の取組状況【益田市地域医療対策室】R2.3.31 現在

支える

【救急医療】

○益田市休日応急診療事業 患者実績 R01：1,443名
H30：1,379名、H29：1,657名、H28：1,454名、H27：1,370名、H26：1,618名、
H25：1,596名、H24：1,522名、H23：1,551名、H22：1,407名、H21：1,994名

○ますだ健康ダイヤル24（健康医療電話相談24時間無料） 相談実績 R01：2571件
H30：2,371件、H29：2,843件、H28：2,348件、H27：2,456件、H26：2,446件、
H25：2,703件、H24：2,424件、H23：1,928件、H22：1,557件、H21：2,064件

【周産期医療】（周産期とは妊娠22週から生後満7日未満）

○周産期医療維持・継続等支援事業

10,000円×前年度の分娩件数を益田赤十字病院に助成

○産科医等確保（分娩手当）支援事業

分娩1件当たり10,000円を産科医に支給（市補助1/3）

○里帰り出産者に対する子育て支援情報の配布（H27年度～）

【地域医療】

○病院勤務医師支援事業（8/8）

継続10年を迎える医師5名に感謝状と特産品を贈呈

○公的病院に対する財政支援

○医療関係者との意見交換（益田市地域医療連携会議）

・3病院の医療従事者と市内開業医、市民の会や議会、行政との連携
（5/27実施 50名参加）



R01.08.08 病院勤務医師支援事業



R01.05.27 地域医療連携会議

招く

【医師を益田市へ】

○赴任医師歓迎事業（5/27、6/27、12/17実施 9名）
赴任医師に市内観光施設利用チケット及び温泉利用券を贈呈

○市出身医師への医師情報収集及び市からの情報発信の実施

○大学医学部訪問（島根大学、山口大学）

○市出身医師との面会（1/15）

○実習生受入事業 保健師実習生を1泊2日ホームステイ受入（6/15実施 2名）



R01.06.27 赴任医師歓迎事業

学ぶ

○シンポジウム「みんなで知って、みんなで守ろう！益田の医療」開催

益田の医療を守る市民の会主催（6/1）

○しまね地域医療支援センターとの情報交換会

○しまね地域医療支援センタートップセミナー参加（6/26）

○「地域医療フォーラム2019」へ参加（9/15）

○「地域医療を守り育てる住民活動全国シンポジウム」参加（11/30、12/1）

○島根の地域医療シンポジウム in おおちへ参加（11/23）



R01.06.01 シンポジウム

連携

○「益田の医療を守る市民の会」の活動支援・連携

○益田市議会 福祉環境委員会

○益田圏域医療担当者会議（津和野町、吉賀町、益田保健所）

○益田赤十字病院「医療従事者確保対策委員会」の活動連携

○地域医療を守る街頭活動の実施

「看護の日」市民啓発活動（5/14）「救急の日」市民啓発活動（9/10）

○自治体等視察受入

（岡山県高梁市議会 5/8、高知県香美市議会 8/6、岐阜県瑞浪市議会 10/15、宮城県栗原市議会 11/20）



R01.05.14 看護の日



R01.09.10 救急の日

「医療・健康に関心のある市民の広がりを支援します」「次世代の人材育成を支援します」

育む

【医学生・看護学生】

○島根大学医学部医学科地域枠推薦入試への市長推薦

島根県の地域医療に貢献したい強い意志を持った学生を市長推薦（医師9名の誕生）
入学状況（6年生1人、4年生3人、3年生1人、2年生3人、1年生1人）

○秦佐八郎（はた・さはちろう）博士顕彰医学生奨学金貸付制度（H18年度～）

市内の地域医療を担う医師確保のため医学生へ奨学金貸与月額5万円

市内の医療機関への勤務により返還免除 貸付状況（令和元年度9人：島大、広大）

○石見高等看護学院地域推薦入学への市長推薦（H19年度～）

・卒業後市内で就業することを確約する学生を市長推薦

入学状況H19以降66名（在校生3年生5人、2年生5人、1年生7人）

地域推薦入学卒業生42名全員が、卒業後市内病院で勤務

○医学生、看護学生との意見交流会（H22年度～）

・島根大学医学部入学者との意見交換（11/6実施 医学生8名・医師4名参加）

・石見高等看護学院地域入学生との意見交換（8/22）

・益田市出身の島根大学医学生面談

・医学生・石見高等看護学院生の入学・就職激励会



R01.11.06 島大医学生との意見交換会

【中学生・小学生】

○中学生地域医療現場体験事業（H22年度～）

益田赤十字病院（8/20）で実施

○石見高等看護学生と地域の子どものふれあい活動事業（H21年度～）

看護学生（3年生）が市内の小学校で実施（12/11）

○先輩から後輩へ伝え、学ぶ授業（H23年度～）

現役医師による母校での授業（11/22 匹見小学校、中学校）

○益田市地域医療教育推進事業（H27年度～）

・「産んでくれてありがとう」教室

・「命の授業」、「命の楽習」

・「1/2成人式」

・「歯を大切にしよう」教室

・性や命に関する指導

・薬物乱用防止教室

・介護や命に携わる仕事にふれよう

・医療関係図書等による調べ学習

・医療現場における医療現場体験学習

・「子どもとメディア」講演会

・秦博士記念館見学

・島根県立石見高等看護学院見学 など



R01.12.11 看護学生と子どもとのふれあい活動



産んでくれてありがとう教室

要望

○県知事要望 綺羅星会

○県健康福祉部長に対し、益田圏域医師確保に関する要望活動

○大学・病院へ医師確保に向けて要望活動（島根大学医学部訪問 11/6）

○益田地区広域市町村圏事務組合による医療体制確保（島根大学医学部産科婦人科教室との受託研究（23年度～）

みんなで医療を支える益田市をめざして・・・